令和８年(2026 年)11 月 17 日

札幌市立澄川小学校
校長　　西村　貴史

令和8年度　全国学力･学習状況調査の結果について

令和８年４月 23 日に全国の６年生を対象に「全国学力・学習状況調査」が行われました。本調査により測定できるのは、子どもたちの学力の一部ではありますが、今回の結果を踏まえて明らかになった本校の子どもたちの学力や学習状況、そして改善の方向を保護者の皆様にお知らせいたします。また、同様の内容をホームページにも掲載しておりますので御覧ください。

◆全国･学習状況調査の内容

（１）教科に対する調査(実施教科：国語・算数)

◇「知識・技能」と「活用する力等」を一体的に問う調査

（２）生活習慣や学習環境に関する質問紙調査

◇学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面に関する調査（73 項目）

【国語】本校の調査結果の概要及び改善の方向

本校の調査結果の概要

『知識及び技能』

◆「言語の特徴や使い方に関する事項」
・全国平均とほぼ同等であるが、やや上回っている。

◆「情報の扱い方に関する事項」
・全国平均とほぼ同等であるが、やや下回っている。

『思考・判断力・表現等』

◆「話すこと・聞くこと」
・全国平均とほぼ同等であるが、やや上回っている。

◆「書くこと」
・全国平均を下回っている。

◆「読むこと」
・全国平均を上回っている。

今回における調査の課題

① 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。

② 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。

③ 考えとそれを支える理由や事例など情報と情報の関係について理解すること。

④ 話や文章の種類とその特徴について理解すること。

改善の方向

■文章を書く前に、構成メモを作成したり、段落の役割を考えたりする活動を取り入れ、自分の考えが伝わるように文章の構成や表現を工夫する学習活動の充実

■自分の考えに理由や具体例を結び付けて説明したり、友達と考えを交流したりする活動を取り入れ、、根拠を明確にして表現する学習活動の充実

■段落相互の関係や事実と意見の違いに着目し、文章の構成や内容を捉える学習活動の充実

■国語だけでなく、社会や総合的な学習の時間などにおいても、資料から必要な情報を読み取り、自分の考えをまとめ、目的や相手に応じて分かりやすく表現する学習活動の充実

【算数】本校の調査結果の概要及び改善の方向

本校の調査結果の概要

◆「数と計算」
・全国平均とほぼ同等であるが、やや上回っている。

◆「図形」
・全国平均とほぼ同等であるが、やや上回っている。

◆「測定」
・全国平均とほぼ同等であるが、やや上回っている。

◆「変化と関係」
・全国平均を上回っている。

◆「データの活用」
・全国平均とほぼ同等であるが、やや上回っている。

今回における調査の課題

① 立方体の体積の計算による求め方について理解していること。

② 日常生活の問題を解決するために、図形を構成する要素に着目して直方体の３つの辺の長さを捉え、示された条件を基に、調べたい数量の求め方を数や言葉を用いて記述できること。

③ 示された２つの表から、集計に誤りのある項目を見付け、その根拠を表の中の数と言葉を用いて記述できること。

④ 二次元の表から条件に合う数を読みよることができること。

改善の方向

■立方体や直方体の体積の求め方を理解し、公式を活用して問題を解決する学習活動の充実

■図や具体物を用いて、直方体を構成する３つの辺の長さ（縦・横・高さ）を確実に捉え、体積を求める式の意味や求め方を言葉で説明したり、文章で表現したりする学習活動の充実

■複数の表を比較して、数値の違いや誤りを見付け、その理由を数値を根拠として言葉説明したり、文章で表現したりする学習活動の充実

■問題文の条件を整理し、二次元の表の縦と横の項目を関連付けながら、必要な数量を正しく読み取る学習活動の充実

◆全国の平均正答率と比較して、±3 ポイント以内の差であるものは「ほぼ同程度」「全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている、やや下回っている」、3.1 ポイント以上の差がある場合は「上回っている」「下回っている」としています。

児童質問用紙（～学習・生活の様子～）

令和８年度の調査では、73 項目にわたって、生活習慣、学習意欲、学習方法学習環境等についての質問紙調査も実施されました。ここでは、全国平均と比較して特徴的だと思われる項目を中心にお知らせします。本校の子どもの現状として捉え、学校と家庭が一体となって子どもたちにとって望ましい環境づくりを行うなど工夫して取り組んで参りたいと思います。

本校の調査結果の概要

全国平均と比較して　数値が高い、または肯定的な回答の多いもの

☆全国平均より 3.0%以上　☆☆は＋５%以上　☆☆☆は＋10%以上　【小数点以下切り捨て】

生活習慣に関して

・☆　　朝食を毎日食べている。
・☆　　毎日同じくらいの時刻に起きている。
・☆☆　学校や勉強のことで、親や家族と話している。

向社会性・自己有用感

・☆　　人が困っているとき、進んで助けている。
・☆　　人の役に立つ人間になりたい。
・☆☆　学校に行くのは楽しい。
・☆☆　将来の夢や目標を持っている。
・☆☆　困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。

学習習慣

・☆☆☆自分と違う意見について考えるのは楽しい。（本校 87%　全国 77%）
・☆☆☆自分の学級では、人と違う意見を言っても否定されないと思う。（本校 74%　全国 64%）
・☆☆☆５年生までに受けた授業で、自分に合った教え方、教材、学習時間などになっていた。（本校 90%　全国 79%）
・☆☆　PC・タブレットなどの ICT 機器で文章を作成することができる。
・☆☆　PC・タブレットなどの ICT 機器を使って学校での活動でプレゼンテーションを作成することができる。
・☆　　分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え工夫することができている。
・☆　　学校の授業時間以外に普段（月～金）、1 日あたり 2 時間以上勉強している。
・☆　　地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。
・☆　　PC・タブレットなどの ICT 機器を使って情報を整理することができる。
・☆　　５年生までに受けた授業で、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていた。

主体的で対話的な深い学び

・☆☆　学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができた。
・☆　　学習について分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができた。

総合・学級活動・道徳

・☆☆　学級では、学校生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。
・☆☆　学級会における学級での話合いを生かして、今自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。

・☆☆　道徳に授業では自分の考えを深めたり、学習やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。

国語に関して
・☆☆☆国語の授業の内容は、よく分かりますか。　（本校 91%　全国 81%）
・☆☆　国語の学習は得意ですか。
・☆☆　国語の勉強は好きですか。
・☆☆　国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。
・☆☆　５年生までに受けた国語の授業では、先生はあなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれた。
・☆☆　５年生までに受けた授業では、先生はあなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてくれた。
・☆　５年生までに受けた授業では、文章などを読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめた。

英語に関して
・☆☆☆英語の勉強は得意ですか。
・☆☆　これまで、学校の授業以外で、英語を使う機会があった。

全国平均と比較して　数値が低い、または否定的回答の多いもの

☆全国平均より-3.0%以上　☆☆は-５%以上　☆☆☆は-10%以上　【小数点以下切り捨て】

生活習慣に関して
・☆　毎日同じくらいの時刻に寝ている。
・☆☆☆１日当たりの SNS、動画視聴の時間が３時間以上である。　（本校 43%　全国 37%）

学習習慣
・☆　土曜日や日曜日など学校が休みの日に１日３時間以上勉強している。
（本校３%　全国９%）
・☆☆☆５年生までに受けた授業で、ＰＣ・タブレットなどのＩＣＴ機器をほぼ毎日使用している。
（本校 30%　全国 43%）

読書等
・☆　学校の授業時間以外に、普段、1 日当たり 1 時間以上時間、読書をしている。

主体的で対話的な深い学び
・☆　授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができる。
・☆　先生は授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれている。

算数に関して
・☆　算数の勉強は好きですか。
・☆☆　算数の勉強は得意ですか。
・☆☆　５年生までに受けた授業では、算数の授業をしたことを、普段の生活の中で活用できていた。
・☆☆　５年生までに受けた授業では、算数の授業でどのように考えたのかを説明する活動をよく行っていた。

【質問紙の結果から】

◇「自分と違う意見について考えるのは楽しい。」「自分の学級では、人と同じ意見を言っても否定されないと思う。」「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができた。」と感じている児童が多いことが分かりました。学校生活において友達との対話を楽しみ、多様な考えに触れることを通して、互いに関わり合うよさを感じている様子がうかがえます。また、自分の考えを安心して発言することができる学級風土が作られていることがわかります。

◇「学校に行くのは楽しい」「将来の夢や目標をもっている」と、回答している児童が多く、学校生活全体に充実感をもち、将来の夢や希望を抱いている児童が多いことが分かりました。

◆算数が「得意」と答えた児童が 52%にとどまり、半数近くの児童が苦手意識をもっていることが分かりました。また、「普段の生活で活用できている。」が全国平均よりも低く、授業で学んだ内容と日常生活の場面との結び付きに課題が見られました。

◆SNS や動画視聴の時間が 3 時間以上の児童 43%に上り、一日の中で、インターネットに触れる時間が長い児童が多いことが分かりました。

☆学校では、今後も、様々な人とのつながりや友達との対話を通して、互いの考えを尊重し合う学年・学級づくりを大切にしていきます。また、将来の夢や希望をもち、自分の生き方を考えるきっかけになるような教育活動を充実させていきます。更に、算数の学習への理解や自信を高めていけるよう、学習したことを日常生活や身近な場面と結び付けて考える活動を充実させていきます。

～御家庭に御協力いただきたいこと～

☆御家庭においても、SNS や動画視聴などインターネットの利用時間やルールについて話し合い、学習時間や睡眠時間を十分に確保するなど、規則正しい生活習慣づくりを進めていただけたら幸いです。

本校は、長期休業中の課題として『Ｍｙチャレンジ』を設定しています。これは、自分の興味・関心や「やってみたい！」という子どもの気持ちを大切にした取組です。
長期休業中だけではなく、日常生活や休日においても、子どもが自分の「好き」を育み、「得意」を伸ばし、興味・関心を広げていくことができるよう、お子さんの学びを支える声掛けや関わりを続けていただけると嬉しく思います。